

淡江大學104學年度碩士班招生考試試題

系別：

日本語文學系

科目：日文(閱讀、作文、中日互譯)

考試日期：3月8日(星期日) 第2節

本試題共 5 大題，3-1 頁

本試題雙面印刷

一、閱讀下文後，選出符合此意的日文諺語或慣用句。(2×10=20分)

1、勉強や稽古などは慣れてくると、だらけてしまうものだが、はじめようと思った時の真剣な気持ちを忘れてはいけないという教え。

[] (①魚心あれば水心。②鯛の頭も信心から。③心が通う。④初心忘るべからず。⑤心を鬼にする。)

2、物事をするには、はじめにきちんと計画を立てなさいという教え。

[] (①一期一会。②一年の計は元旦にあり。③一生の計は幼年にあり。④一日千秋。⑤一か八か)

3、絶対に大丈夫だと、責任をもって保証する。

[] (①念を押す。②太鼓を押す。③太鼓判を押す。④三文判を押す。⑤力を尽くす。)

4、普通の親から、素晴らしい子が生まれる譬え。

[] (①蛙の子は蛙。②瓜の蔓になすびはならぬ。③鷹が隼を生む。④鳶が鷹を生む。⑤親の光は七光。)

5、してやりたいと思っても、お金や力などが無いので、どうすることもできないという譬え。

[] (①ならぬものはならぬ。②ない袖は振れぬ。③無くて七癖。④情けは人のためならず。⑤泣く子と地頭に勝てぬ。)

6、何度失敗しても、それに負けないで、また立ち上がって頑張ること。

[] (①七転び八起き。②三度目の正直。③二人三脚。④一心不乱。⑤二番煎じ。)

7、華やかな立場に立って、たくさんの人々から注目される。

[] (①罵声を浴びる。②恩を着せる。③脚光を浴びる。④興に乗る。⑤顔が広い。)

8、旅行には、一緒に行く人がいると、知らないところでも助け合えるように、世の中を生きて行くには、互いに思いやりの心を持つことが大切だ。

[] (①可愛い子に旅をさせよ。②旅の恥はかきすて。③三人寄れば文殊の知恵。④所変われば品変わる。⑤旅は道連れ、世は情け。)

9、物事を学ぶ時に、その事が好きであれば、おもしろくて熱心にやるので、いつの間にか上手になるものである。

[] (①下手の横好き。②蓼を食う虫も好き好き。③好きこそ物の上手なれ。④喉から手がでる。⑤無我夢中。)

10、大変美味しい、という譬え。

[] (①目が落ちる。②目が立つ。③目くじらを立てる。④口が滑る。⑤ほっぺたが落ちる。)

淡江大學104學年度碩士班招生考試試題

63-2

系別：

日本語文學系

科目：日文(閱讀、作文、中日互譯)

考試日期：3月8日(星期日) 第2節

本試題共 5 大題，3-2 頁

二、閱讀下文後，先中譯題目文章，再選出符合此意的「時事用語 (2014)」 (3 + 2 = 5。共20分)

1、自分で考えず、決断しない人達を言う。他人の決めた事に従い、責任から逃れる技に長けている人。

A、中譯：(3分)

B、選択：[] (①ゆとり世代、②ゆーとおり世代。③ゆくゆく世代。④ゆったり世代。⑤ゆっくり世代。) (2分)

2、一気に熱い風呂には入れないが、徐々に慣れれば平気であるように、徐々に税率を上げて購買意欲の低下やパニックを防ぐやり方。

A、中譯：(3分)

B、選択：[] (①消費税アップ。②追いかけ増税。③押し入れ増税。④棚上げ増税。⑤追焚き増税。) (2分)

3、会社をリストラされるなど、不安定な就職状態で生きて行くことを余儀なくされた人の立場を肯定的に捉えた権利。

A、中譯：(3分)

B、選択：[] (①集团的自衛権。②幸福追求権。③個人情報保有権。④個人的自営権。⑤男女雇用均等権。) (2分)

4、職場では妊娠や出産を理由にした違法な解雇や契約打ち切りなどのこと。

A、中譯：(3分)

B、選択：[] (①スルメハラスメント。②パワハラスメント。③セクシュアルハラスメント。④ドクターハラスメント。⑤マタニティーハラスメント。) (2分)

三、標注「振り仮名」及全文日翻中 (標音1個1分、中譯<1>7分、<2>10分、共25分)

1、日本人は実は狩猟民族なのではないかと思うほど、「狩り」を使った言葉が多い。鷹狩り、鹿狩りといったものならともかく、「松茸狩り」のように、直接「狩り」とは結びつきそうもない言葉もある。その最たるものが秋に紅葉を楽しむ「紅葉狩り」だろう。あちら、こちらの紅葉を觀賞して歩くことを、狩りにたとえたのだ。春に桜を觀賞する「桜狩り」も同様だ。もっとも、中には「狩り」も「刈り」も同じとばかり、枝を二、三本折って持ち帰る者がいる。こうした「不心得者狩り」も、ときどきはするといひ。(柴田武『常識として知っておきたい日本語』より)

A、標音：①狩猟民族、②紅葉狩り、③不心得者 (3分)

B 全文中譯：(7分)

淡江大學104學年度碩士班招生考試試題

63-3

系別：

日本語文學系

科目：日文(閱讀、作文、中日互譯)

考試日期：3月8日(星期日) 第2節

本試題共 5 大題，3-3 頁

2、近松は心中を愛ゆえの悲劇にしたのだ。人々は近松の心中物を、恋愛悲劇として楽しみ、ますます心中が多発するようになったりした。当然のことながら、為政者はそういう流行を止めようとする。將軍吉宗は恋愛などふしだらなけしからぬことと思っていた人で、心中を厳しく罰する法律を作った。心中によって男女共死んだ場合は、死骸を取り捨て、葬式を出すことも禁止、である。片方が生き残った時は下手人として死罪、両方が生き残った時は三日間さらしものにした後、人別帳より除外して非人とする、という方法だ。そして、近松などの心中物の興行も禁止される。つまり心中を、社会基盤を壊しにかかる行為だと為政者は見るのだ。(清水義範『学校では教えてくれない日本文学史』より)

A、標音：①心中物、②恋愛悲劇、③為政者、④下手人、⑤人別帳 (5分)

B全文中譯：(10分)

四、中翻日 (15分)

①擁用豐富的知識與生活體驗，這乃是翻譯者不可或缺的條件。翻譯的題材、內容包羅萬象，領域廣泛，此點與其它學科有非常大的不同，故必須具備廣博豐富的知識。(7分)

②日文與中文都使用漢字，且有衆多同義的語彙，因此翻譯時往々會陷入“以為頗簡單”的迷思中。但日文與中文的同形異義詞、尤其是語義上有微妙差異的同形類義詞要如何處理等，都必須小心為之，以免落入“漢字的陷井中”。(8分)

五、日文作文 (無字數制限、20分)

テーマ：少子化時代における大学教育のあるべき姿